

令和 5 年 3 月 6 日

手術室内での筋弛緩薬（ロクロニウム）の紛失について

令和 5 年 2 月 22 日（水）17 時 20 分頃、手術が終了したため当該手術で準備していた「非脱分極性麻酔用筋弛緩剤ロクロニウム臭化物注射液 50mg/5.0mL」2 本のうち、手術ルームの保冷庫で保管していた未使用分 1 本を返納しようとしたところ紛失していることに気づき、手術室内を隈無く搜索しましたが、発見に至らないことにより岡山西警察署へ通報を行いました。

今回の事案は毒薬の紛失という重大な事案であるということから、関係機関の指導の下、引き続き原因究明に努めると共に、今後の再発防止に努めて参ります。

この度は、患者様をはじめ、地域並びに関係機関の皆様に多大なご心配をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

独立行政法人国立病院機構  
岡山医療センター 院長